



産学教育連繫講座：ファッション・生活価値と工業技術・企業経営  
スイス時計産業にみる企業と社会のかたち

スウォッチグループジャパン株式会社 スウォッチ事業本部長 橋川 久範 氏

スマートフォン・携帯電話が生活に密着してきたことから、時刻を知るという意味での腕時計の必要性は、近年小さくなってきたかも知れませんが、しかしファッションのアイテムとしてなど、腕時計の市場は国内でも5,000億円以上の規模があります。SEIKO、Citizen、CASIOなど、世界ブランドの日本企業も知られています。一方、国内市場の売り上げのおよそ7割近くが輸入ブランドに占められていることは、意外に思われることかも知れません。実にその9割以上がスイス製高級機械式時計によるものです。



ヨーロッパのウォッチブランド

swatch



70年代に日本製クォーツ時計が世界市場を席卷はじめ、伝統的なスイスの時計産業が瀕死とまでいわれるほどに追い詰められた時期とは隔世の感です。日本企業から市場を奪還しスイス時計産業を再生する、Swatch社はその過程を中心に担ってきました。橋川さんは、この歴史的経緯、技術的革新のポイント、さらに創立30年を迎えて発表された新たな技術革新などを紹介されながら、Swatch社とスイス時計産業の特徴について講義されました。

Swatch社では、提供する基本価値→商品のコンセプト (Lifestyle, Art, Sport) →商品ラインというフレームワークを、開発・生産・販売の垂直統合構造が支えるという特徴を持っています (今日大量消費製品分野において、一社に垂直統合が実現されているのはSwatch社が世界で唯一であると述べられました)。

Swatchの成功は、機械式に代表されるスイスの時計産業全体の再興に結びついたのですが、現在多数の企業が経営統合や連携を深め、いくつかの巨大な企業グループを形成しています。

Principle of modular construction  
モジュール構造の原理

ムーブメントはセンターのシングルスクリューによってまとめられる5つのモジュールを形成する5つのパーツによって構成されている。

The movement consists of 51 parts that form 5 modules welded into a single unit centered on a single screw.

Escapement module, mounted  
Energy distribution and regulation balance  
脱進機モジュール

Plate mounted with wheel train, gear train, hand-fitting and date.  
メインプレート (輪列、針、日付)



Lifestyle



Swatch Groupの場合、数百万円から数千万円の価格帯製品を持つブレゲから、数十万円から数百万円のオメガ、さらには数千円台のflikflakなど、20ほどのブランドがメンバーであり、ラグジュアリーから若者向け、キッズ向けまでの幅広い市場域をカバーしています。

時計産業に限られない、現代社会における企業・産業の新しいモデルを考察するにあたって、大変に興味深い内容が語られました。

スウォッチ 橘川さんの講演を聴講して 現代生活学科1年生の感想

講演を聴いて、現代生活学科の1年生が感想を記録しました。その一部を紹介します。

ブランドは、伝統と同時に文化を作り出すものでもあるのではないかと思います。時計の構造だけでなく、デザインやその目的性も、変化させていくことで、ブランドはこれから多くの人に愛され、使われたいのではないかと思います。今、私は現代社会を  
読み解くという授業で、政治・経済、ものづくり、循環について学んでいたのですが、実際、スウォッチでも、ものづくり、売場、産業の活性化につながる、景気に影響という循環を捉えていて、経済の仕組みを実感しました。



腕時計の中は、ふくさうな仕組みであり、小学生時代に作ったようなモーターなどが含まれている。少なからず「親近感」がありました。  
今、私の商品開発をしているわけは分かりますが、授業や私の所属している広告研究部で、毎日学んだことをアウトプットできるのは、頑張りに値すると思います。

電車やバスや、コンビニなんかで毎日必ず「時計」を使うので、その機能が時計についていたら便利だ。必ず若い方から年輩の方まで買うと思います。可愛いデザインがたくさんあって、美しい時計がありました!!  
今日は本当にありがとうございました。

現代生活学科は、「環境」を理解し、「メディア」の技術と考え方を身につけ、「自立」した社会と暮らしづくりを構想し、実践するための教育を展開します。私たちとともに、女性ならではの視点で、新たな社会づくりを考えていきませんか？